様式第１号（第６条関係）

年　　月　　日

　越前市長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者　　氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

令和　　　年度越前市結婚新生活支援事業補助金交付申請書

　越前市結婚新生活支援事業補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて次のとおり申請します。

|  |  |
| --- | --- |
| １　婚姻日 | 年　　　月　　　日 |
| ２　氏名（フリガナ） | ﾌﾘｶﾞﾅ（申請者） | ﾌﾘｶﾞﾅ（配偶者） |
| ３　生年月日・婚姻時年齢 | (申請者)　　　年　　月　　日(満　　 歳) | (配偶者)　　　年　　月　　日(満　　 歳) |
| ４　新居に住民票を置いた日 | (申請者)　　　年　　月　　日 | (配偶者)　　　年　　月　　日 |
| （住民票を置いていない場合）理由： |
| ５　世帯の所得※所得額については直近の所得証明書を基に記載 | 申請者 | 所得額：　　　　　円　奨学金返済額　　　　　円 |
| 配偶者 | 所得額：　　　　　円　奨学金返済額　　　　　円 |
| 世帯合計（夫婦の所得額合計－奨学金返済額合計） | 　　　　　　　　　　　円 |
| ６　補助事業の区分※いずれか該当する事業に○ |  １　婚姻を機とする住宅の取得（住宅取得費用補助） ２　婚姻を機とする住宅のリフォーム（住宅リフォーム費用補助） |
| ７　事業内訳 | 契約締結年月日 | 年　　　　月　　　　日　 |
| 契約金額 | 円　 |
| 住宅取得・リフォーム費用(Ａ)※基準期間中の支払済額 | 円　 |
| ８　補助申請額（Ｃ） | 円　 |
| ９　他の補助制度との併用 | 併用する（　　　　　　　　　　　　　）、併用しない |

|  |
| --- |
| １０　確認事項※それぞれの設問について、該当する回答を○で囲んでください。 |
|  | 夫婦の双方又はいずれかが過去にこの補助金を受けたことがありますか | はい・いいえ |
| 夫婦の双方又はいずれかが過去に他の自治体でこの補助金と同様の趣旨による給付を受けたことがありますか | はい・いいえ |
| 夫婦の双方又はいずれかが直近の所得証明書の算定期間中に貸与型奨学金の返済を行いましたか | はい・いいえ |
| この住宅の取得・リフォームに関し、越前市建築住宅課が所管する住宅の取得・リフォームに対する他の補助金の交付を受けたことがありますか（現在受けている場合を含む。）、又は受ける予定がありますか | はい・いいえ |
| 【住宅の取得の場合のみ】この住宅の取得が次のいずれかの場合に該当しますかア　相続、贈与（取得費用に係る金銭の贈与を含む。）等により住宅を取得し、取得に対する対価を夫婦が支出しない場合イ　夫婦間又は２親等以内の親族との間で住宅を取得する場合ウ　移転補償費により住宅を取得する場合エ　住宅の名義が共有名義である場合であって、その持ち分が夫婦合わせて２分の１未満である場合オ　取得する住宅が店舗、事務所等を併設している併用住宅であり、住宅部分の延べ床面積が当該併用住宅全体の延べ床面積の２分の１未満である場合 | はい・いいえ |
| １１　添付書類 | 【必須】□ 婚姻後の戸籍謄本又は婚姻届受理証明書　□ 夫婦双方の直近の所得証明書　□ 同意書兼誓約書（様式第２号）□ 契約書の写し□ 対象経費の確認がとれる資料（領収書）の写し□ 付近見取図□ 内訳が記載された工事費見積書の写し【住宅取得の場合のみ添付】□ 配置図、各階平面図、立面図□ 当該住宅の全部事項証明書□ 台所、風呂、便所、外観の写真【住宅リフォームの場合のみ添付】□ リフォーム工事の内容が分かる図面及び写真（施工前・施工中・施工後の状況が分かるもの）□ 全部事項証明書又は固定資産証明書□ リフォーム工事を行う住宅の所有者の承諾書※当該住宅が自己所有でない場合のみ添付□ 賃貸契約書の写し※賃貸住宅に住む場合のみ添付【該当する場合のみ添付】□ 生活保護による住宅扶助その他当該住宅の取得に対する公的扶助の受給額が確認できる書類□ 貸与型奨学金を返済したこと及びその額がわかる書類の写し　□ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）【市内に住所があり、同意書兼誓約書において関係課への照会に同意する場合には添付不要】□ 夫婦双方の現住所が分かる住民票　□ 夫婦双方についての市税に滞納がないことを示す納税証明書 |